

(評価) 平成24年度実績 の達成状況	A 目標値の100%以上の達成率 B 目標値の80%以上100%未満の達成率 C 目標値の60%以上80%未満の達成率 D 目標値の30%以上60%未満の達成率 E 目標値の30%未満の達成率 －達成率による自己評価ができない
※平成24年度に目標 設定のない項目につ いては、26年度目標 に対しての評価	

項 目			23年度（実績）		24年度（目標）		24年度（実績・見込）		評価	成果状況等	25年度(目標)		26年度（目標）	
第2章 障害のある人もない人も共に生きる地域社会の実現に向けて														
千葉県自立支援協議会の部会数			4 部会		5 部会		5 部会		A	計画どおり進捗している。	5 部会		5 部会	
相談支援アドバイザー登録者数			32 人		33 人		32 人		B	概ね計画どおり進捗している。 アドバイザー派遣については、今後県が必要と認めた際も対象と考えていることから、それに合わせて登録アドバイザーを増やしていく。	34 人		35 人	
相談支援アドバイザー派遣延人数			5 人		21 人		9 人		D	計画通り進捗していない 市町村自立支援協議会等への周知が十分でなかったと思われる。 アドバイザー派遣については、今後県が必要と認めた際も対象と考えていることから、増加が見込まれる。	23 人		25 人	
相談支援従業者の養成	養成人数		223 人		230 人		567 人		A	計画どおり進捗している。	230 人		230 人	
	研修回数		1 回		1 回		1 回		A	計画どおり進捗している。	1 回		1 回	
計画相談支援事業所箇所数			105 箇所		145 箇所		154 196 箇所		A	計画どおり進捗している。	185 箇所		230 箇所	
地域相談支援事業所箇所数			－ 箇所		20 箇所		50 99 箇所		A	計画どおり進捗している。	30 箇所		40 箇所	
高次脳機能障害支援普及事業等	実施箇所数		3 箇所		3 箇所		3 箇所		A	計画どおり進捗している。	4 箇所		4 箇所	
	相談件数		7,000 人		7,000 人		7000 8,560 人		A	計画どおり進捗している。	9,000 人		9,000 人	
成年後見制度利用支援事業実施市町村数			48 市町村				48 54 市町村		A	計画どおり進捗している。			54 市町村	
広域後見支援センター設置箇所数			10 箇所				10 箇所		A	計画どおり進捗している。			10 箇所	
日常生活自立支援事業利用件数			560 件				817 626 件		B	利用件数は着実に増加しているところであるが、対応に時間を要する複雑なケースが増加傾向である等の事情もあり、目標値を下回る利用実績となった。 引き続き、市単位で後見支援センターの設置を進めるなど、利用件数の増加を目指していく。			800 件	
県が共催・後援する障害者施策等に係るタウンミーティング・シンポジウム等の回数			7 回				13 回		D	第五次計画策定に向け、平成26年度のでの目標達成を目指す。			50 回	
障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例を知っている県民の割合			19.0 %		平成26年度までに20%		調査予定 %		－	平成24年度末調査 平成25年度調査において20%を見込む	平成26年度までに20%			
障害者条例に係る相談件数のうち地域相談員が関わった件数の割合			8.2 %		平成26年度までに30%		11.1 17.1 %		A	平成24年度は、地域相談員との連携を推進したことにより改善が図られたことから、平成25年度においても引き続き地域相談員との連携に努め、30%を見込む	平成26年度までに30%			

項 目		23年度（実績）		24年度（目標）		24年度（実績・見込）		評価	成果状況等	25年度(目標)		26年度（目標）		
第3章 障害のある子どものための施策の展開														
重症心身障害児施設数		平成26年 1 月の開設を目標に東葛区域での整備を図ります												
療育支援コーディネーターの配置人数		3 人				5 6 人		C	指標としては、1 障害福祉圏域に1 療育支援 コーディネーターの配置としているが、平成 2 5 年 4 月 1 日現在で圏域単位で設置されて いる者は3名で圏域内の一部市町村が配置し ている者は3名で計6名である。 今後、指標を達成させるために、地域生活 支援事業補助金を活用して圏域内全市町村で 共同でコーディネーターを配置する場合は、 従来の配分方法とは別に計算して配分するこ とで配置数の増加を図る			16 人		
障害児等療育支援事業		実施箇所	70 箇所		75 箇所		77 箇所		A	計画どおり進捗している。	80 箇所		85 箇所	
		相談件数	28,422 人		25,000 人		29000 29,167 人		A	計画どおり進捗している。	26,700 人		28,400 人	
発達障害者支援センター運営事業		相談者数	3,434 人		2,900 人		3079 3,108 人		A	計画どおり進捗している。	2,900 人		2,900 人	
		研修受講者数	5,822 人		8,300 人		8589 8,549 人		A	計画どおり進捗している。	8,300 人		8,300 人	
児童発達支援センター箇所数		24 箇所		27 箇所		29 箇所		A	計画どおり進捗している。	30 箇所		34 箇所		
児童発達支援事業所箇所数		140 箇所		185 箇所		345 310 箇所		A	計画どおり進捗している。	210 箇所		250 箇所		
特別支援教育コーディネーターの指名		97.2 %		100 %		97.3 %		B	平成24年度は、公立小・中・高等学校にお いては指名率が100%であるものの、公立 幼稚園においては73.5%であった。 平成25年度は、公立幼稚園における指名率 の向上に努めたい。	100 %		100 %		
エレベーターが整備されている県立高等学校		学校数	6 校		増加に努めます		9 校		A	計画どおり進捗している。	増加に努めます			
		整備率	4.8 %		増加に努めます		7.2 %		A	計画どおり進捗している。	増加に努めます			
多機能型トイレが整備されている県立高等学校		学校数	71 80 校		増加に努めます		71 83 校		A	計画どおり進捗している。	増加に努めます			
		整備率	56.8 64.0 %		増加に努めます		57 66.4 %		A	計画どおり進捗している。	増加に努めます			

(評価) 平成24年度実績 の達成状況	A 目標値の100%以上の達成率 B 目標値の80%以上100%未満の達成率 C 目標値の60%以上80%未満の達成率 D 目標値の30%以上60%未満の達成率 E 目標値の30%未満の達成率 － 達成率による自己評価ができない
※平成24年度に目標 設定のない項目につ いては、26年度目標 に対しての評価	

2/4

項 目		23年度（実績）		24年度（目標）		24年度（実績・見込）		評価	成果状況等		25年度（目標）		26年度（目標）			
第4章 障害のある人のための施策の展開																
1. 健康と生活支援																
グループホーム・ケアホーム・生活ホーム・ふれあいホームの定員		2,680	人			3,066		人	A	概ね計画どおり進捗している。 グループホーム・ケアホームの一元化による 影響が危惧されるが、県内事業者への情報提供に努めることにより、今後も引き続き定員の増を促す。			3,350		人	
上記のうち精神障害のある人が利用できるグループホーム等の定員		1,344	人			1,700		人	A	計画どおり進捗している。			1,700		人	
地域活動センター所在市町村数		36	市町村			36 35		市町村	E	市町村が地括センターから障害福祉サービス事業への移行を促していることから計画どおり進捗していない。 県単加算の活用により実施市町村を拡大していきたい			54		市町村	
ホームヘルパーの養成	養成人数	68	人	100		70		65	人	E	計画どおり進捗している。 実習の受入施設が限られていることから目標人数に達していない。今後も引き続き各市に実習受入の協力をお願いしていきたい。		100		人	
	研修回数	2	回	2		2		回	A	計画どおり進捗している。	2		回	2		回
同行援護従事者の養成	養成人数	89	人	500		600 575		人	A	計画どおり進捗している。	500		人	500		人
	研修回数	3	回	20		31 30		回	A	計画どおり進捗している。	20		回	20		回
行動援護従事者の養成	養成人数	30	人	30		31		人	A	計画どおり進捗している。	30		人	30		人
	研修回数	1	回	1		1		回	A	計画どおり進捗している。	1		回	1		回
施設入所者数		4,863	人			調査予定 調査中			-				4,700		人	
発達障害に対応できる相談支援機関等数		15	箇所			15 16		箇所	D	市町村の取組が進んでいないと思われる。 国の補助事業を活用するなど、市町村の取組みが図れるよう周知に努めたい。			23		箇所	
サービス管理責任者の養成	養成人数	699	人	515		621		人	A	計画どおり進捗している。	515		人	515		人
	研修回数	1	回	1		1		回	A	計画どおり進捗している。	1		回	1		回

項 目		23年度（実績）		24年度（目標）		24年度（実績・見込）		評価	成果状況等		25年度（目標）		26年度（目標）	
2. 雇用・就業														
障害者就業・生活支援センター事業		箇所数	16	箇所	16	箇所	16	箇所	A	計画どおり進捗している。	16	箇所	16	箇所
		登録者数	3,500	人	4,200	人	4200 4,984	人	A	計画どおり進捗している。	4,900	人	5,500	人
県内の特例子会社等数			25	箇所			25	箇所	E	千葉障害者就労支援キャリアセンターにおいて特例子会社設置に係る相談を受けている			30	箇所
就労移行支援事業所数			70	箇所			91	箇所	A	計画どおり進捗している。			75	箇所
福祉施設からの就職者数（※）			414 428	人			213 -(H24-10-1) 526	人	A	計画どおり進捗している。			400	人
※の 目標 達成 のため の	障害者就業・生活支援センターを利用した福祉施設利用者		206 186	人			調査予定 204		E	独自に支援する事業者が多いことがうかがえる。 集団指導等を通じて、関係機関との連携・関連制度の活用を推進していく。			400	人
	ハローワーク経由で就職する福祉施設利用者		調査中 322	人			調査予定 374		A	独自に支援する事業者が多いことがうかがえる。 集団指導等を通じて、関係機関との連携・関連制度の活用を推進していく。			400	人
	委託訓練事業を受講して就職する福祉施設利用者		8	人			調査予定 8		E	委託訓練の周知に努めることとする。			120	人
	トライアル雇用を開始した福祉施設利用者		調査中 125	人			調査予定 62		E	独自に支援する事業者が多いことがうかがえる。 集団指導等を通じて、関係機関との連携・関連制度の活用を推進していく。			200	人
	ジョブコーチの支援を受ける福祉施設利用者		調査中 75	人			調査予定 69		E	独自に支援する事業者が多いことがうかがえる。 集団指導等を通じて、関係機関との連携・関連制度の活用を推進していく。			200	人
就労継続支援事業所および授産施設の一月当たりの平均工賃			11,996	円			調査予定 12,819	円	D	前年度より向上しているが、引き続き支援を行いたい。 障害者優先調達推進法に基づき県の調達方針を作成するとともに、障害者支援施設等が提供可能な物品等のデータベースを作成し、需要を促進する。	16,102	円	18,000	円
特別支援学校高等部卒業者就職率			31	%			30 34	%	A	計画どおり進捗している。			30	%
障害者高等技術専門校の就職率			65.1	%			70 64.6	%	E	ハローワークや就労支援機関との連携強化をしてゆく			80	%
3. 余暇														
障害者スポーツ指導員の養成者数			197	人			282	人	A	計画どおり進捗している。			200	人

(評価) 平成24年度実績 の達成状況	A 目標値の100%以上の達成率 B 目標値の80%以上100%未満の達成率 C 目標値の60%以上80%未満の達成率 D 目標値の30%以上60%未満の達成率 E 目標値の30%未満の達成率 －達成率による自己評価ができない
※平成24年度に目標 設定のない項目につ いては、26年度目標 に対しての評価	

3/4

項 目		23年度（実績）		24年度（目標）		24年度（実績・見込）		評価	成果状況等	25年度（目標）		26年度（目標）		
4．生活環境														
ガイドヘルパーの養成	養成人数	520	人	440	人	359 328	人	C	平成23年10月より同行援護のサービスが開始されたことにより、類似サービスであるガイドヘルパーの養成人数が一時的に減っていると思われる。引き続き広報活動に努めたい。	440	人	440	人	
	研修回数	29	回	22	回	23	回	A	計画どおり進捗している。	22	回	22	回	
同行援護従事者の養成（再掲）	養成人数	89	人	500	人	609 575	人	A	計画どおり進捗している。	500	人	500	人	
	研修回数	3	回	20	回	31 30	回	A	計画どおり進捗している。	20	回	20	回	
盲導犬の育成頭数		41	頭			43		頭	C	千葉県では3頭分の補助犬の給付枠があるが、H24年度の申請が2件であったことから達成率は2/3となっている。		51		頭
多機能トイレが整備されている県立公園	公園数	10	箇所	増加に努めます		10		箇所	-	新規設置及び改修時期に併せて整備することとしており、平成24年度については該当施設が無かった。		増加に努めます		
	整備率	67	%	増加に努めます		67		%	-	（15の県立公園に対して10公園で整備されている。） C 目標値の60%以上80%未満の達成率		増加に努めます		
障害者駐車場が整備されている県立公園	公園数	11	箇所	増加に努めます		11		箇所	-	新規設置及び改修時期に併せて整備することとしており、平成24年度については該当施設が無かった。		増加に努めます		
	整備率	73	%	増加に努めます		73		%	-	（15の県立公園に対して11公園で整備されている。） C 目標値の60%以上80%未満の達成率		増加に努めます		
県営住宅のうちバリアフリー化された住宅数		4,054	戸			4,080		戸	E	バリアフリー化は、平成3年度以降の新築・建替にかかるものから実施し、既存住居内の改善は13年度から行っている。バリアフリーの主な内容は住戸内の床の段差解消、浴室・便所の手すりの設置や共用部分の階段等の手すりの設置などで、長寿命化計画の中では計画期間の10年間で約3,000戸のバリアフリー化を目標としている。		4,737		戸
エレベーターが整備されている県立高等学校（再掲）	学校数	6	校	増加に努めます		9		校	A	計画どおり進捗している。		増加に努めます		
	整備率	4.8	%	増加に努めます		7.2		%	A	計画どおり進捗している。		増加に努めます		
多機能トイレが整備されている県立高等学校（再掲）	学校数	71 80	校	増加に努めます		71 83		校	A	計画どおり進捗している。		増加に努めます		
	整備率	56.8 64.0	%	増加に努めます		56.8 66.4		%	A	計画どおり進捗している。		増加に努めます		
基本構想作成市町村数		14	市町村			14		市町村	A	計画どおり進捗している。		14		市町村
主要駅エレベーター・エスカレーターの整備率		86.2	%	平成32年度末までに100%を目指します		87.6		%	B	平成24年度は4市が補助を実施した7駅8基のエレベーター整備に要する費用に対し補助を行った結果、新たに3駅で段差解消がなされた。		平成32年度末までに100%を目指します		
乗り合いバス車両のノンステップバスの導入率		33.7	%	平成32年度末までに100%を目指します		平成25年10月頃公表予定			-	平成24年度は5事業者、合計25台のノンステップバスを導入する事業に対して補助を実施した。		平成32年度末までに100%を目指します		
5．災害時における障害のある人への支援体制の整備について														
災害時の要援護者避難支援プランの個別計画策定着手市町村数		37	市町村			40		市町村	D	平成26年度までに全市町村が着手するよう、増加に努める。		54		市町村

(評価) 平成24年度実績 の達成状況	A 目標値の100%以上の達成率 B 目標値の80%以上100%未満の達成率 C 目標値の60%以上80%未満の達成率 D 目標値の30%以上60%未満の達成率 E 目標値の30%未満の達成率 - 達成率による自己評価ができない
※平成24年度に目標 設定のない項目につ いては、26年度目標 に対しての評価	

4/4

項 目		23年度（実績）		24年度（目標）		24年度（実績・見込）		評価	成果状況等	25年度		26年度（目標）	
6．情報コミュニケーション													
手話通訳者設置市町村数		24	26市町村			調査中 26	市町村	A	計画どおり進捗している。			24	市町村
手話通訳者の養成	養成人数 （累計）	199 197	人	270 人		調査中 209	人	C	千葉県では、手話通訳者全国統一試験の合格率は全国的にも高いものの、絶対数が不足していることから、今後目標に向けて手話通訳者の計画的な養成に努める。	310	人	340 人	
	研修回数	2	回	2 回		2	回	A	計画どおり進捗している。	2	回	2 回	
要約筆記奉仕員の養成	養成人数 （累計）	106	人	210 人		調査中 119	人	D	要約筆記奉仕員の養成から専門性の高い要約筆記者の養成に移行しているところであり、要約筆記奉仕員について、補講を行うことにより、要約筆記者への移行を図るなど、養成人数の増加に向けて計画的な養成に努める。	270	人	330 人	
	研修回数	3	回	3 回		3	回	A	計画どおり進捗している。	3	回	3 回	
点訳・朗読奉仕員の養成	養成人数 （累計）	725	人	773 人		772	人	A	計画どおり進捗している。	812	人	851 人	
	研修回数	48	回	48 回		48	回	A	計画どおり進捗している。	48	回	48 回	
盲ろう者通訳・介助員の養成	養成人数 （累計）	137 134	人	160 人		156 152	人	B	盲ろう者通訳・介助員養成研修は、定員20名の募集をし、例年18～19名の方が、研修終了後、登録いただいているところであり、ほぼ目標は達成できていると考えている。	180	人	200 人	
	研修回数	1	回	1 回		1	回	A	計画どおり進捗している。	1	回	1 回	
第6章 地域生活を実現するための施策と目標													
精神障害者地域移行支援事業実施圏域数		13	圏域	15 圏域		15	圏域	A	計画どおり進捗している。	15	圏域	16 圏域	
精神障害のある人の1年未満入院者の平均退院率		72.1	%			69.4	%	E	評価は、精神科病院等で実施している患者調査を基にしている数値であり、千葉県地域移行支援事業等の単独事業での成果として数値を評価できない。しかし、関連性は深いと考えており、今後も千葉県地域移行支援事業を15障害保健福祉圏域で実施することで、入院している精神障害のある人の地域生活への意向の推進を図ることとする。			1年未満の平均退院率 76%	
精神障害のある人の高齢長期退院者数		41	人			19	人	E	評価は、精神科病院等で実施している患者調査を基にしている数値であり、千葉県地域移行支援事業等の単独事業での成果として数値を評価できない。しかし、関連性は深いと考えており、高齢入院患者地域支援事業を平成25年秋から実施することで、入院している精神障害のある人の地域生活への意向の推進を図ることとする。			1月当たり49人	
地域移行支援サービスの利用者数		－	人	195 人		調査予定 317	人	A	計画どおり進捗している。	311	人	389 人	
地域定着サービスの利用者数		－	人	91 人		調査予定 751	人	A	計画どおり進捗している。	158	人	197 人	
福祉施設からの地域生活移行者数		132	人			調査予定 調査中	人	－				18～26年度までの累計 1,500人	
一般就労に移行する福祉施設利用者数		444 428	人			213 －(H24.10.1) 526	人	A	計画どおり進捗している。			400 人	
第8章 計画を力強く推進していくために													
障害者計画推進のためのタウンミーティングの開催		0	回			0	回	E	第五次計画策定に向け、平成26年度での目標達成を目指す。			6回以上	

(注) 会議後一部修正